

薬局

Back Number

バックナンバーのご案内

定価 2,200円
(本体2,000円+税10%)



6月号 vol.75 no.7



加算算定までつなげる！ 外来がん治療の「病-薬連携」

がん薬物療法はさまざまな背景により、入院から外来へとシフトしています。外来で安全かつ効果的に治療を行うには、病院-薬局間の連携がポイントです。この連携は医療コストの削減にもつながる画期的なアプローチで、診療報酬・調剤報酬改定の面からも薬剤師に期待される役割の一つとなっています。

本特集では外来がん化学療法に介入するポイントや注意点、病院から提供される情報の活かし方、薬局から病院へ患者情報をフィードバックするコツなどを解説します。外来がん化学療法の連携に取り組もうと思っている方、すでに取り組んでいてさらにブラッシュアップしたい方に必携の特集です！

5月号 vol.75 no.6



腸内細菌となかよく 生きて腸までとどく薬学管理

整腸薬やプロバイオティクス食品の普及により、腸内細菌は一般の人々にとっても身近な存在です。そのため、整腸薬の使用だけでなく、ヨーグルトや乳酸菌飲料などのプロバイオティクス食品に関する患者からの質問、食事指導、薬剤による腸内細菌叢の変化、腸内細菌が薬剤の代謝に与える影響など、薬剤師が健康や薬剤にまつわる相談で腸内細菌の知識を求められる場面は意外と多いと思われます。

そこで、本特集では、腸内細菌の生態や人体とのかかわりなどの基本から、整腸薬の使い方、薬剤や治療への影響、食事指導など臨床につながる実践まで幅広い内容まとめました。また患者へのアドバイスなど薬剤業務に役立つ内容をQ & Aで紹介しています。腸内細菌を通じて患者の健康を支えるための情報が詰まった一冊です。

4月号 vol.75 no.5



ストップ！CKD 「腎臓を守る」包括的な視点

腎臓は高血圧や心不全、糖尿病などのさまざまな疾患から影響を受けてその機能が低下します。一方、腎機能低下が他臓器に影響を与えて検査値に異常が生じる場合もあります。そのため、腎機能の低下を防ぐには、腎臓と生理機能・他疾患の関係を理解したうえで薬学的介入を行うことが欠かせません。

本特集は、「腎機能とは何？」「腎機能と疾患の関係は？」という病態の理解につながる基礎から、腎機能低下を防ぐための治療目標や、腎障害が進行し薬物治療が必要とされる患者の薬学管理上の注意点など、CKD患者をサポートするうえで必要不可欠な知識を、わかりやすく丁寧に解説しました！

2024年3月号 vol.75 no.3

微量元素 みいつけた
生理作用・疾患・くすりと食品にクローズアップ！

2024年2月号 vol.75 no.2

子どものための ステロイド外用剤のレシピ

2024年1月号 vol.75 no.1

基礎薬学とエビデンスから おくすり比べてみました

2023年12月号 vol.74 no.13

2023年になにあった？ 今年注目の診療ガイドライン&新薬・新規機能・新剤形

2023年11月号 vol.74 no.12

転ぶぬ先の漢方薬 脱・介護！フレイル・ロコモ・サルコペニア対策の新たな一手

2023年10月号 vol.74 no.11

ひとりのできるもん 薬剤師のものさし
先輩が使ってる評価基準や情報源をまとめました

2023年9月号 vol.74 no.10

めまいを起こす薬・治す薬 原因・症状のおさらい&薬剤性めまいを見逃さない

2023年8月号 vol.74 no.9

身につく！検査値のチカラ 薬学管理・服薬指導・記録にどう活かす？

年間購読、バックナンバーのご注文は、最寄りの書店または(株)南山堂 営業部へお申し込みください。



南山堂

〒113-0034 東京都文京区湯島4-1-11
TEL 03-5689-7855 FAX 03-5689-7857 (営業)

URL <http://www.nanzando.com>
E-mail eigybu@nanzando.com

2026/09/23 14:06:45